

JUL
20



令和7年度 主催事業

7月 ツリーing体験 報告

今年度最初のツリーing体験は、夏休みに入っ
すぐの日曜日でした。梅雨明けが今年は早く、毎日
の猛暑で、暑さ対策を考えながらのツリーingとな
りました。

暑さの中、ツリーingにチャレンジした参加者は
組32名。初めての人が多く、ドキドキわくわくだ
ったでしょうが、汗だくになりながらも、終わった後
の満足感あふれる笑顔は印象的で、貴重な非日常の
体験を喜ばれていました。

ツリーingを教えてくださいるのは、毎回お世話に
なっているインストラクターの「ドラさん」、そし
てクライマーの「やっちゃん」と「はりはりさん」
の3名でした。

ヘルメットとハーネスを装着し、ドラさんに登り
方を実演してもらってから、スタートしました。

この森のシンボルツリーである、クスノキには12
本のロープが吊り下がっています。その中から、自
分が見たいロープを選び、チャレンジしていきま
した。

セ三の気分で、
木の上でにっこり!





大人も子どもも、登りながら自分のスキルや楽しみ方をわかってくるようで、自分に合った登り方をするようになります。マイペースでゆっくり登る人、どんどん上を目指す人、木に触れたり枝に座ったりしながら楽しむ人、逆立ちのようなかっこうをしたり、揺らしてブランコのように楽しんだり、十人十色で楽しんでいて、見ていて、すてきだと思います。なかには、高い枝にかかった1本のロープを登り、その上でずっと楽しんでいた人もいます。

今まで味わったことのない感覚は、新鮮で心地よいのかもしれないね。たぶん「自然との一体感」をそれぞれに感じたのではないかと思います。こんな体験を通して、木に対して親しみを感じ、自然を大切にしていこうとする気持ちをもって、身近な自然に接していってほしいと願っています。

自然の家では、このツリーing体験を定期的に行っています。次回は紅葉が美しい11月に行う予定です。ホームページ等でご案内しますので、ぜひご参加ください。

